

## 小学生の部 入選

飛騨市立古川西小学校 六年 町 宥奈

私の宝物は家族です。

私は「家族」と一緒にいる時は自分らしくいられて心が一番落ち着きます。もし今、家族がいなくなってしまうたら私は生きていくことが出来なくなってしまうと思います。私にとって家族は、まるで空気のような存在です。

しかし、一緒に生活していると甘えてしまったり時には意見が合わずにけんかをしてしま時があります。きつと、その時の私は家族がいてくれる事そして何かをしてくれる事が当たり前だと思ってしまう家族の大切さや感謝の心を忘れてしまっているような気がします。一番、身近な人だからこそ思いやりの心を持つ事が大切だと思います。ですが喧嘩をした時は顔も見たくないと思う時もありますが、少し時間がたつときみしいと思ったり、気がつくときすぐに仲直りをしています。そして、顔を見たり声を聞いたりすると安心します。それはきつと心が通じ合っているからだと思います。例えば私は家族で家の近くを歩くことが好きです。最初は健康のために始めましたが、今では歩いている時間は、いろいろな話が出る大切な時間です。

私の家族は何かに挑戦しようとする時は必ず応援してくれます。そして頑張った時は、たくさんほめてくれます。何か嬉しい事があたら心から喜んでくれます。私が落ちこんでいる時は一番心配してくれます。時には怒られて泣いてしまう事がありますが、どんな時も私を支えて見守ってくれます。そして昨年からコロナウイルスが世界中で広がり、たくさん尊い命がなくなっていました。どこで感染してしまうかも分からないという不安の中で私たちは生活しています。周りの人や大切な家族を失わないように今、出来る事をしっかりしたいと、より思うようになりました。私は、この家族の中で生まれてくる事が出来て幸せだと思っています。そして、これから家族と共に何気ない日常を大切にして自分らしく生きていきたいです。